



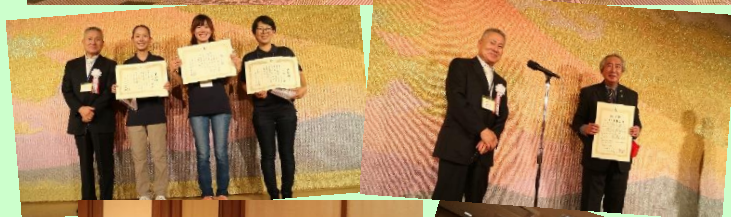
＜特集＞

■ アイメイト 60 周年記念

「第41回アイメイト・デー」開催

■ 障害者差別解消法施行から1年

アイメイトと一緒にいる私達を拒否しないで下さい！



本当に素敵な
アイメイトデー
だったね！



TOPICS

■ 後援会イベント報告

東京光が丘LC合同募金活動
西武渋谷店盲導犬ふれあいキャンペーン
同窓会総会をサポートしました

■ 同窓会レクリエーション

浜松・浜名湖周辺への旅に参加して

協会だより

- ◆ アイメイト卒業生人数
- ◆ 啓発 DVD『盲導犬(アイメイト)って知ってる?2』
- ◆ コラム「The Seeing Eye からの贈り物」

連載記事

- 風を切って歩く幸せ (坂本 光男さん)
(リム・リーリーさん)
- 後援会員自己紹介 (山崎 光代さん)
(飯田 恵子さん)

後援会からのお知らせ

- これまでの行事・活動&これからの行事・活動
- アイメイト募金芳名録
- 役員会議事抄録
- 会員のページ
なかなか活動に参加できない方へ
- アイメイトサポートグッズカタログ

アイメイト 60 周年記念 「第41回アイメイト・デー」開催

創設者・塩屋賢一が国産盲導犬第一号を送り出してから60年
アイメイト60周年記念『第41回アイメイト・デー』公益財団法人 アイメイト協会

2017年10月29日(日)12:00～15:00、帝国ホテル本館3階「富士の間」にて、アイメイト60周年記念「第41回アイメイト・デー」が開催されました。参加者は計629名。うち、アイメイト使用者は97組でした。今回は60周年記念とあって、例年のアイメイト・デーを大きく超える参加者が集まりました。国や自治体の職員、議員、支援企業・団体など、アイメイトに関わる人達が集まり、相互理解や親睦を深めました。

公益財団法人アイメイト協会 塩屋隆男代表理事からの挨拶(抜粋)

犬が視覚障害者の目の役割をする。そのために犬に何を教えればよいのかと、創設者塩屋賢一が研究を始めたのは1948年でした。そこから河相洌さんとチャンピイという第1号ペアを誕生させるまでに9年間が経過しました。

塩屋賢一と河相洌さん、そしてチャンピイの最初の歩みから60年という今日、盲導犬と使用者を取り巻く環境はどう変わってきたでしょうか。今年3月に発表した調査結果では、法整備が進んだ現在でも、盲導犬を理由に入店拒否などの差別的な扱いを受けた使用者が、じつに6割以上という結果が出ました。

60年前の夏、河相洌さんとチャンピイが歩行指導を終えて滋賀の自宅へ帰るとき、チャンピイはオリに入れられ、貨物として運ばれました。飲食店に入ったり、ホテルに宿泊するなど、考えられない時代でしたし、口輪の装着が義務付けられた時代もありました。

そうした社会に対し、無理解を嘆くだけではなく、粘り強く働きかけ、まずは自分の周囲の人から、そして徐々に遠くの人へと、一人ひとりにアイメイトとはなにか、そして、自由に歩けることがどれほど素晴らしいことかを伝えてきたのは、まぎれもなく当時のアイメイト使用者であり、視覚障害者の方々でした。自由に歩きたい、好きな時にどこにでも自由に出かけたいという、強い意思を持った先人たちが、全国各地で、誰もが認める立派なアイメイト歩行をし、絶え間なく周囲に働きかけてきたことが、その後の法整備につながっていったのです。

先ほど申し上げたように、現在でもまだ、十分に理解が浸透しているとは言えない状況にあります。しかし、逆に言えば、100%ダメという時代から、60年かけて40%前進したのだということでもあります。ゆっくりとした歩みかもしれませんが、いま、私たちの時代、そしてこれからの時代を見据えた時、これをさらに前進させることが、いま私たちがなすべきことではないでしょうか。

私たち協会は、自由に歩きたい、一人で歩きたい、自立歩行を実現したいという視覚障害者の方々のために存在します。そこに歩きたいという方がいる限り、世界中どこでも、その方の思いを全力でサポートします。

それこそがまさに私たちの本業であり、この本業において実績を上げることがご支援くださる皆様への感謝の意を表すことと信じております。次の70周年には1500組を超える実績となるよう、協会職員一丸となって進んでいくことをお誓いして挨拶とさせていただきます。



60周年を祝っての鏡割り



来賓祝辞。上段左から、厚生労働省 社会援護局障害保険福祉部長 宮崎雅則氏、警察庁 交通局長 柁田好一氏、東京都福祉保健局次長 山岸徳男氏

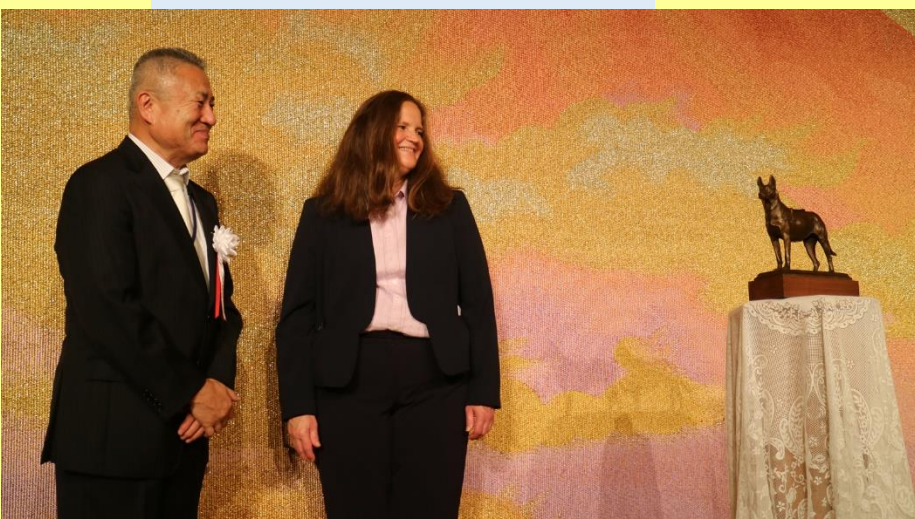


下段左から、練馬区長 前川耀男氏、衆議院議員 菅原一秀氏、東京都議会議員 柴崎幹男氏



The Seeing Eye から贈られたブロンズ像と一緒に。塩屋隆男代表理事と The Seeing Eye ベギー・ギボン氏。

女優・工藤夕貴さんによる
お祝いのステージ



後援会からのお花を含め、多くの支援企業・団体からお祝いが届きました。

アイメイト・デーの運営を 後援会員がサポート



開場を前に、鈴木薫後援会長から安全な運営とアイメイト・デーの成功を願う挨拶がありました。



最寄駅から会場まで、次々と来場するアイメイト使用者に声で道案内をする「誘導」サポート。あいにくの雨模様でしたが、後援会員が街頭に立ち、迷わずスムーズに会場まで行けるよう案内しました。



「盲導犬の父 塩屋賢一とアイメイトの歩み展」よりパネルを抜粋して展示しました。



600人以上が集まるアイメイト・デーは、受付もたいへんです。後援会員が役割分担して対応しました。



会場である「富士の間」手前スペースに設置されたブースで、サポートグッズを販売しました。この日の売上は約77万円。利益はすべてアイメイト協会へ寄付されます。



アイメイト後援会 アイメイト60周年記念 特別号

ミニ通信

アイメイト60周年記念 特別号 2017.10.29

【アイメイト60周年記念企画】
聞きたくても聞けなかった60の質問！

- 協会編
- 盲導犬一部編
- アイメイト(犬)編
- 指導員編
- 後援会編
- 飼育奉仕編
- 使役者編

【後援会より】

- 60周年にやせて
- おさらい
- 基本ルールの再確認
- 差別撤廃法から1年
- 後援会入会案内
- アイメイトレポート クイズ オールカンパニー

アイメイト60周年記念ライブラリ

History
アイメイト(盲導犬)の歴史

Interviews
使用者インタビュー

アイメイト協会ホームページにて
60周年記念コンテンツを公開中です。
サイトにアクセスして足跡を残して下さい。
<http://www.ayemate.org/>

アイメイト(盲導犬)の歴史のなかで、バイオニック(義肢)と化した盲導犬の使用者は、市民権を得るために多大な努力を怠りませんでした。しかし、現在でも残っている盲導犬の歴史の断片は、アイメイト(盲導犬)の歴史の重要な部分とされています。本書が証言や写真と見出しとして、その断片を組み立てていきます。

アイメイト(盲導犬)を使用し社会参加する障害者等は、どのように暮らしているのでしょうか。インタビューを通じて、障害者の立場から現在の状況を語ります。今後の世帯を導く盲導犬の役割のかわり、現代社会のアイメイト(盲導犬)の関わり、盲導犬の歴史の断片は、後立って見るとおもしろいと思います。

ミニ通信 アイメイト 60 周年記念特別号 聞きたくても聞けなかった 60 の質問！

アイメイト60周年を記念し、アイメイト・デーご来場者への配付用に『ミニ通信』特別号を編集・発行しました。当日のお土産の一つとして、特製ポーチとともにお持ち帰りいただきました。今回、後援会の皆様にも同封させていただきます。



初参加した後援会員の声

アイメイトと歩むたくさんの人生を拝見して

飯野道代さん

今年2月まで飼育奉仕をしておりました。飼育奉仕中に、池袋西口公園募金活動で後援会の飯島さんと知り合いになり、後援会との縁が出来ました。9月に我が家でお預かりしていた候補犬がアイメイトデビューし、心の中で区切りがついたので、後援会に入会いたしました。入会後初のお手伝いがアイメイト・デーの誘導でした。私は有楽町駅ホームで待機し、改札口までご案内する係。受付開始が11時、開宴12時で、駅ホームに10時半～11時半に待機していましたが、皆さん来るのがとても早く、11時10分を過ぎたら誰も来ませんでした。さすが、普段からしっかりと計画を立て、早めに行動するアイメイト使用者さんだと感心いたしました。会場には約100頭のアイメイトが揃いましたが、吠える犬は一頭もおらず、これにも感動。ペアを組んだばかりの使用者さん、息ぴったりの使用者さん、もうすぐ引退の使用者さん…。アイメイトと歩むたくさんの人生を見せて頂けて、後援会員としてそのお手伝いが出来たらいいなと改めて思った一日でした。



特集 障害者差別解消法施行から1年

アイメイトと一緒にいる私達を拒否しないで下さい!

2016年4月1日に障害者差別解消法が施行されてから1年を迎えようという今年2月～3月にかけて、アイメイト協会はアンケート調査を実施しました。

昨年に引き続き、現役のアイメイト使用者に対して昨年とほぼ同じ内容の質問に答えてもらったもので、これにより、使用者の生の声を広く世間に伝え、障害のある人もない人も共に、より暮らしやすい社会に発展していくことを目指しています。

今回はその中から主に入店拒否に関わるものをピックアップし、後援会独自の視点でまとめてみました。

入店拒否

に遭ったことはありますか？



買い物の途中、ランチタイムにどこかで食事を・・・
友人と出かけた帰り道にちょっと一杯・・・
今度の連休に温泉旅行を計画・・・

特別なことは何もない、誰にでもある気軽な思いつき。
しかし時として、そこに高いハードルが立ちはだかります。
盲導犬（アイメイト）が一緒だとわかったとたんに
聞かされるお決まりのフレーズ。

「犬はちょっと・・・」

「犬が嫌いなお客様もいらっしゃいますので」

「満室です」

補助犬は法律で認められていることを説明して、すぐに分かってもらえればいいのですが、頑として聞き入れてもらえないこともあります。

「またか・・・」

「何故？ どうして？」

アイメイト使用者と同行していて、一緒にそれを経験した時の悲しい気持ち。
言いようのない悔しさ、やるせなさ。
使用者の方達は、それを何度も何度も経験しているのです。

ここで「障害者差別解消法（正式名称：障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）」についておさらいしてみましょう。
障害者差別解消法では、次の2つの大きな定めがあります。

不当な差別的取扱いの禁止

- 障害に基づいて他人と違う取扱いをすることなど
→別室で対応する。介助者などの同伴を利用条件にするなど
- 車椅子や補装具、盲導犬や介助犬など、障害に関することを理由にした差別や区別
→盲導犬を連れた人を「動物は入れません」などと入店拒否することなど

合理的配慮の不提供の禁止

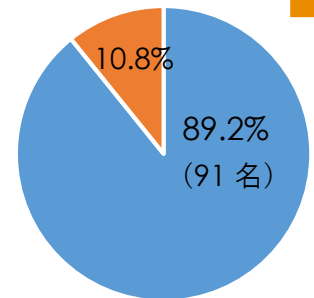
- 障害者からの何らかの配慮を求める申し出があった場合は、それに対し負担になり過ぎない範囲で合理的配慮を行うこと。
→店の入口の段差にスロープをつける。窓口での代読、代筆などのサービスなど

それぞれの事例については、まだ定かでない部分もあり、今後の判例の積み重ねなどにより判断されていくと思われます。

アイメイトを理由に嫌な思いをした（差別的な扱いに遭った）ことがありますか？

法律施行1ヶ月前

嫌な思いをしたことが

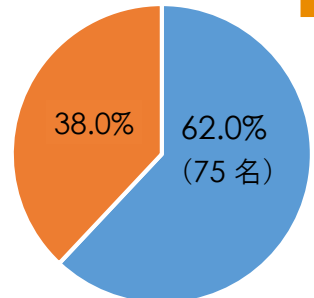


2016年3月実施(対象:アイメイト使用者259名)
回答102名(男性54、女性46、不明2)



法律施行1年後

差別的な扱いに遭ったことが



2017年2～3月実施(対象:アイメイト使用者248名)
回答121名(男性64、女性54、不明3)

まだ62%もの人が嫌な思いをしています！

「入店拒否」に遭った時期



昨年4月に法律が施行されて以降、入店拒否が減った傾向は全くありません。たまたま多かったり少なかったりする月があるものの、法律によって何か抑止効果が働いているとか、少しは意識が変わってきたというような様子は、この結果からは読み取れません。

また、入店拒否をした相手は飲食店が圧倒的に多く、これはアイメイト使用者の誰もが一番利用する施設だからだと思われますが、比率は昨年とほとんど変わっていません。宿泊施設や病院での比率は明らかに下がっているように感じます。宿泊施設に関して最近では、対応が良かったという声をよく耳にしますが、断られたという話も相変わらず多いような気がします。

【「入店拒否」をした相手】

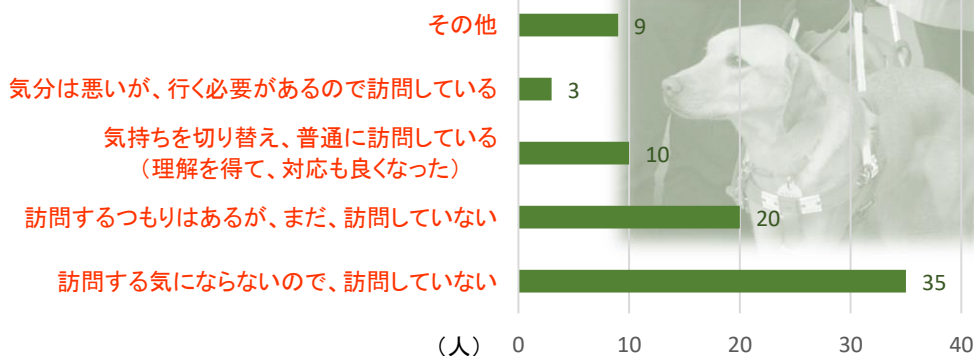
※複数回答可

	今回		前回
	人数	比率(%)	比率(%)
レストラン（居酒屋、喫茶店含む）	57	76.0%	78.9%
スーパー、コンビニ（食品を扱う商業施設）	10	13.3%	5.6%
タクシー（運転手）	9	12.0%	13.3%
宿泊施設（ホテル・旅館）	9	12.0%	33.3%
お墓や寺院など	7	9.3%	—
商業施設（物販）	6	8.0%	8.9%
病院	5	6.7%	20.0%
日帰り温泉、入浴施設	4	5.3%	4.4%
遊園地、レジャー施設	3	4.0%	4.4%
公共の施設（図書館、公民館など）	3	4.0%	4.4%
スポーツ施設、カラオケ店	2	2.7%	6.7%
結婚式場	2	2.7%	—
通行人（利用客や電車の乗客を含む）	1	1.3%	8.9%
会社・事務所	1	1.3%	—
飛行機	0	0.0%	2.2%
バス	0	0.0%	6.7%
コンサート、美術館、博物館、映画館	0	0.0%	6.7%
その他	4	5.3%	21.1%
記入無			3.3%
合計（※複数回答可）	123	75 名中	91 名中

※比率は昨年、今年それぞれの「嫌な思いをした」と答えた方の人数を分母とする

一度断られた後、再びその店に行くのは勇気がいられます。しかしそれが近所のスーパーなど生活に必要な場所だったら避けてばかりもいられません。傷ついた心や怒りを抑えて利用するしかないのです。しかし、理解を得て対応も良くなったというケースもあり、これが広がって行けば素晴らしいですね。

■入店拒否などに遭った店舗や施設には、その後も訪問していますか？



【「入店拒否」に遭った場所】

※複数回答可

	人数	比率(%)
初めて行った場所	36	48.00%
自宅の周辺	26	34.70%
旅行先	17	22.70%
施設の中	9	12.00%
何度も通っているところ	8	10.70%
施設の入り口	7	9.30%
勤務先もしくはその周辺	6	8.00%
路上	2	2.70%
施設の外	1	1.30%
電車内、駅構内	1	1.30%
その他	7	9.30%
	120	160.00%

続いて場所です。入店拒否に遭うのは、やはり初めて行った場所がトップですが、自宅の周辺が2番目というのは悲しいですね。自分の家のまわりぐらいは入店拒否などに遭う心配のない安心できる場所であって欲しいと思います。

アイメイトが使用者の大切な目であること、アイメイトを理由に入店拒否などをしてはいけないのだということを、もっとアピールしていく必要があると痛感します。

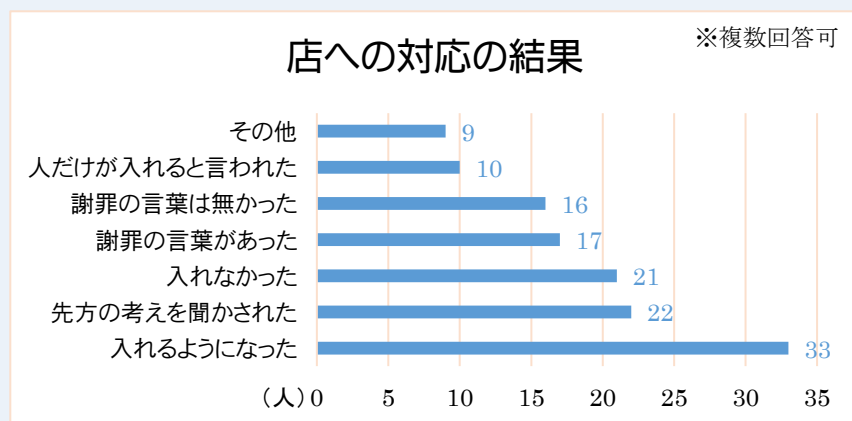


■入店拒否などの被害に遭った際、どのような対応をしましたか？

	人数	比率(%)
理解を得るため、その場で説明した	53	70.70%
アイメイトの様子を見てもらった (おとなしくて、迷惑をかけないことを実際に見せた)	22	29.30%
本社や本部へ電話した(商業施設やレストランチェーンなど)	19	25.30%
だまって引き下がり、特にアクションは起こしていない	17	22.70%
役所等に相談した	15	20.00%
1人で考えて対処した	12	16.00%
家族や友人に相談した	11	14.70%
その場はだまって引き下がったが、 後日、電話などで状況を説明(抗議)した	8	10.70%
障害者団体に相談した	6	8.00%
アイメイト使用者(先輩、仲間)に相談した	6	8.00%
アイメイト協会に相談した	3	4.00%
その他	6	8.00%
合計	178	237.30%

※複数回答可

■上記の対応の結果、どのような結論(対応)となりましたか？



さて、順番は前後しますが、入店拒否に遭った際に、使用者の方達はどのような対応をしているのでしょうか？

約7割の方が、その場で説明して理解を得ようとしています。お客として店に来たのに、いちいち説明しないと中に入れてもらえないとは、なんと面倒なことでしょう。しかも説明しても入れないこともあるのです。拒否している人はたぶん、自分が一人の人格ある何の落ち度もない人を差別しているという意識が希薄なのだと思います。

アイメイトの様子を見てもらったという方もいらっしゃいます。よく聞くのは「子供よりよっぽど大人しくて静かだ」と感心されたという話です。やはりまだ、無知や先入観による拒否も多いのだと感じます。

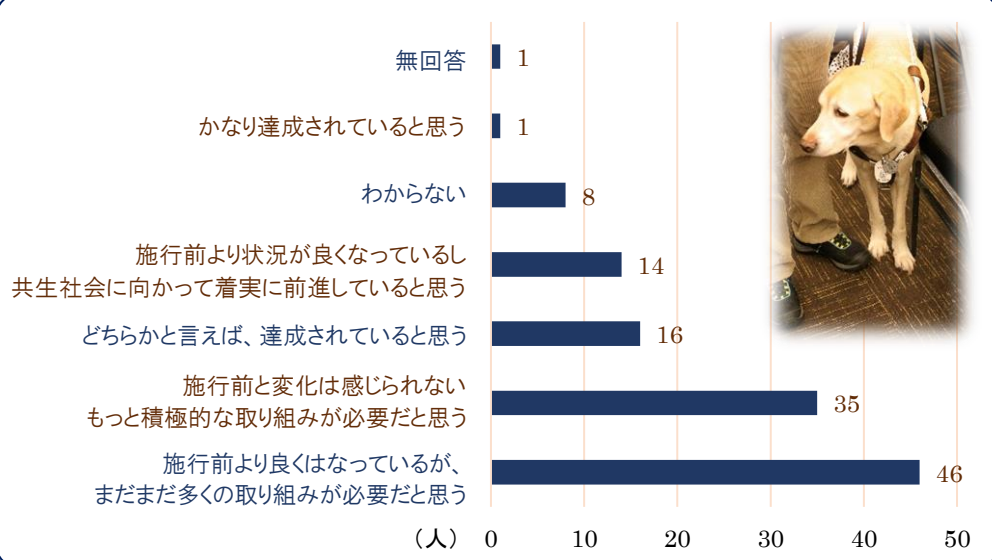
チェーン店などでは本部に連絡すると傘下の店に一気に通達が回りますので有効な手段です。

4番目の、だまって引き下がったというのは、つまり泣き寝入りです。悔しさや傷ついた気持ちを抱えて帰途につくのは寂しいものです。一日も早く、こんな状況はなくなればなりません。アイメイトと一緒にだろうと、一緒じゃなかろうと、たまたま視覚に障害を持った一人の人間を、誰も拒否することはできません。

法施行による社会の変化～これからに向けて

アンケート ■「障害者差別解消法」の施行により差別の解消や社会啓発が促進され、アイメイト(盲導犬)の入店拒否や乗車拒否が無くなり、そして、**お互いを尊重する共生社会の実現**が期待されています。現在、施行から約1年が経過しようとしていますが、こうした目標は**どの程度達成されていると思いますか？**

このアンケートでは、121人中81人が、更なる取り組みが必要だと感じていることがわかります。「前進している」「達成されている」と法律の効果を前向きに評価する声もありました。『入店拒否をした相手』のアンケート結果で病院や宿泊施設での比率が減っていたように、特定の分野や業界では法律の施行が盲導犬などの対応を見直すきっかけになったのかもしれませんが、しかし、全体的にはまだまだ効果が現れているとはいえない状況なのは明らかです。



■「障害者差別解消法」がその理念とともに、もっと社会に浸透し、お互いを尊重する共生社会が実現されるために必要なことは何だと思いますか？

【障害者の立場で】

- ◆障害者の積極的な社会参加。障害をもった人が積極的に外に出ること。障害者も積極的に社会・地域に関わっていく。視覚障害者も社会参加をしてゆき社会貢献をしてゆくこと（持ちつ持たれつの社会）。
- ◆使用者自らが社会参加し、自立の精神を忘れてはならない。使用者としてすべきことをして積極的に出掛け、理解を得るため言うべきことは伝える。
- ◆障害者自身、一般通念とマナーをよく理解すること。障害者側の意識改革が必要。服装を小奇麗にし何でも無料で貰えると思わず、厚意を素直に受け入れる態度が必要。
- ◆盲導犬使用者、補助犬使用者の人たちの根本的なマナー向上と、障害があるからと横暴に振舞っている人がいるため、そういう人の意識改革。

【相互理解】

- ◆相互理解。まずは健常者が障害者を理解しなければ何も始まらない。法律うんぬんよりお互いを思いやる気持ちを持つこと。お互いを知ろうとする心の余裕。お互いの理解。
- ◆相手を思いやる心と優しい言葉。やさしさと思いやり。それぞれの立場を考える。
- ◆当事者である私たちも法律を理解し、ただ主張するだけではなく、健常者側の立場なども考慮していく必要もある。
- ◆意見交換できるような環境作り。講演会やコンサート、社内での研修会など。多くの人達に知ってもらうように説明する場を多くする。
- ◆同じ視線で見たい。人格の尊重。心のバリアフリー。
- ◆自立をふまえ、相互の理解を深め合い、常に相手の身になって考えること。

使用者の率直な意見

【教育において】

- ◆学校教育。教育。啓発活動。啓蒙。人権・福祉に対する教育の充実。
- ◆家庭や学校教育の中で、「人に対する思いやり」「自分より弱い立場の人にもいること」「人や動物などを愛する心」などの心を育てていくこと。
- ◆そもそも、健常者、障害者のような差別化とも受け取れるような言葉自体が気に入らない。子供の時から障害者と接点をもつよう、学校を障害者と分けないようにする。

【正しい知識】

- ◆正しい知識。アイメイトに関する正しい知識。盲導犬の役割を広く世間に知ってもらいたい。
- ◆視覚障害者が一人で行動するために犬を利用している事を理解してもらいたい。

【行政等のアクション、広報について】

- ◆周知の徹底。県や市が補助犬についての知識を一般国民に知らしめること。マスコミやインターネットでの情報提供。行政による積極的なPR。
- ◆アイメイト協会や盲導犬協会などから、補助犬に対する正しい理解を広める方策をとってほしい。
- ◆もっとテレビなどでアイメイトに対する接し方など広めてほしい。
- ◆広報が足りない。福祉に携わっている人達が理解していないところがある。

【法律に関して】

- ◆差別した事業主に罰則を設けてほしい。障害者差別解消法の合理的配慮について、その範囲と限界を法律的にまず理解すべき。
- ◆自分自身がこれを確実に理解し積極的に問題提起に取り組むこと。
- ◆法律の内容をもう少しわかりやすく使用者に対してアピールしてほしい。
- ◆アイメイトと一緒に入店しても OK な明確なルールが必要。
- ◆障害者当事者の意見を聞いて、それに添った改善をして欲しい。

使用者の方たちの意見を読むと、障害者のことやアイメイトのことをもっと知って欲しいという思いが伝わってきます。障害のある人となない人がもっと対話をし、何ができて何ができないのか、そのためには何が必要なのかを考え、実現していくことが大切です。差別をなくし、社会的障壁を取り除くのは私達一人一人の意識です。法律は一つの指針に過ぎません。心のバリアをなくし、誰もが暮らしやすい世の中になるよう考えましょう。差別を見かけたら声を上げる勇気を持ちましょう。諦めずに訴え続けていくことが、社会全体を変えていく原動力となるのだと思います。

(文責：福永)



後援会イベント紹介①

東京光が丘LC合同募金活動

2017年10月7日(土)、光が丘公園(東京都練馬区)

10月7日(土)、東京光が丘ライオンズクラブと合同で募金活動を行ないました。この日は地区のお祭りで、光が丘駅近くの遊歩道「ふれあいの径」には雑貨や福祉用品、食品など、たくさんの模擬店のテントが立ち並び、親子連れや子供達など多くの人で賑わっていました。

私達アイメイト後援会は鈴木会長以下4名が参加し、ライオンズクラブの方達と共に募金を呼びかけました。また協会からは研修生の牧島さんと訓練中の候補犬と一緒に街頭に立ち、募金活動の合間にアイメイトに関する質問に答えたりしていました。

PR用のリタイア犬や繁殖犬、飼育奉仕中の子犬も大人気で、足を止めて犬を撫でて行く人や子供に触らせる人などが、立ち去る時に募金を入れて下さるので効果抜群でした。

予定の時刻になり撤収している最中に、自転車で大きなビニール袋一杯の小銭を届けてくれた方がいらっしゃいました。私達の活動を見て、一度家に帰ってとってきて下さったのです。頭が下がる思いでした。

多くの方の思いを乗せて、今日も誰かの目となるべくアイメイトの訓練が行われています。これからも後援会一丸となって協会を応援していきましょう!





「Bell」の募金箱は西武渋谷店B館1階正面入口に常設されています。お立ち寄り際には、是非募金にご協力ください。

後援会イベント紹介②

盲導犬ふれあいキャンペーン

2017年10月8日(日)、西武渋谷店(東京都渋谷区)

西武渋谷店で毎年春と秋の2回行われる「盲導犬ふれあいキャンペーン」が、この秋も去る10月8日(日)に行われました。西武渋谷店が社会貢献活動の一環として行っているイベントで、同店のスタッフと協会スタッフ、後援会員が協力してアイメイトの啓発をしています。今回は協会スタッフ3人、アイメイト使用者を含む後援会員12人、訓練中の候補犬、飼育犬、リタイア犬、不適格犬など10頭が参加しました。

イベント会場は、西武百貨店A館とB館の間を通る井ノ頭通りに面した玄関前。天気の良い日曜日の渋谷とあって人通りが多く、最先端のファッションに身を包んだ若者中心に、大勢の通行人が犬たちの姿を見て「かわいい!!」と足を止めていました。

午後2時～と午後4時～の2回、歩行指導員がマイクを持ち、歩行者に向けてアイメイトについて解説。「アイメイトは、

盲人を導く犬＝盲導犬ではない」ことを、実際のアイメイト歩行のしかたなどを交えて分かりやすく説明しました。同時に、アイメイト歩行の難しさを実感してもらうため、体験歩行も実施。お子さんや外国人の参加もあり、幅広い層に理解が広がりました。

また、発売されたばかりの『2018 アイメイト・サポートカレンダー』などのグッズ販売と街頭募金も実施。グッズ販売は、西武渋谷店の販売員の皆さんが担当してくださいました。グッズの収益と募金はアイメイト協会に寄付されます。

西武渋谷店入口には、「Bell」という名札を下げた盲導犬の形をした募金箱が設置されています。イベントの最後に、ここに集まった募金がアイメイト協会に贈呈され、協会からは西武渋谷店に感謝状が贈られました。





実施日	イベント名	場所	参加後援会員(敬称略)
7/15(土)～16(日)	喜多方レトロ横丁	喜多方市	松澤 2
	昭和 30 年代を再現した祭り。参加者、出店者、楽しむ人達が昭和時代の姿で私達もハッピーを着て地元の方々と犬達とふれ合いを楽しみました。遠方からご苦労さんと沢山の方々が声をかけてくれます		
8/9(水)～8/10(木)	高校生ボランティア・アワード	さいたまスーパーアリーナ	篠崎・山田・大山
	さだまさしチャリティコンサートと同日開催で、埼玉のアイメイト関係者が初めて参加しました。		
8/26(土)～27(日)	同窓会レクリエーション * 詳細別途	浜松市	荒井 2・須網・大山・石川(涼)・飯島 他 4 名
9/3(日)	チャレンジコンサート	とねミドリ館	松澤 2
	山田雅人の「かたり」塩屋賢一物語もあって、来場者にアイメイトの理解が深まりました。		
9/9(土)	川崎中央LC募金活動	川崎駅	長谷川・武富・倉成・大山・大西・小松 2・古川・水野(玲)・鈴木 2
	ガールスカウトの皆さんのご協力で大勢の活動は活気に満ちて楽しい時間となりました。		
9/9(土)	聖心宮代祭	聖心女子大学	大熊
	例年はアイメイトと、他にも触れる不適格犬ネディーが参加していましたがネディーが 14 歳 8 カ月で天に召され、今年はワンチャン不在でした。犬に会いたいお客さんが沢山いらっしゃいます。来年はどなたか使用者さんご一緒に下さい。		
9/23(土・祝)	日本橋LC合同募金活動	銀座数寄屋橋	倉成・小松 2・古川・長谷川・水野(晴)・井上・鈴木 2
9/23(土・祝)	青山学院同窓祭	青山学院大学	飯島 2・武田・松澤 2・他
	いつものスタンプラリー、クイズ、点字名刺作りなど盛り沢山で子供たちも行列の盛況でした。		
9/23(土・祝)	橘華祭	東京学館浦安高等学校	高山
	インターアクト部がチャリティバザー企画の一部としてアイメイトグッズを販売しました。		
9/24(日)	動物愛護フェア川崎	川崎市中原区役所	水野(玲)・菅谷・神代・小泉・島田 他
	体験歩行実施後に子供たちがたくさん集まり、アイメイトについて色々質問。にぎやかな一日でした。		
10/7(土)	光が丘LC合同募金活動 * 詳細別途	光が丘公園	福永・長谷川・鈴木 2
10/8(日)	ふれあいキャンペーン * 詳細別途	西武渋谷店	長谷川・倉成・井上 2・小松 2・大山・内村・松澤 2・鈴木 2
10/14(土)～15(日)	古河関東ド・マンナカ祭り	古河市中央運動公園	松澤 2
	土曜日はハロウィンと重なり人出も多かったのが、二日目は雨で触れ合い犬不在のため寂しいブースとなりました。		
10/19(木)	川崎橘LC合同募金活動	川崎駅東口構内	長谷川・鈴木 2
	平日でも多くの人が行き交い、東西にあるショッピングセンターが特に賑わって活気に溢れています。		
10/19(木)	明治神宮崇敬会	明治神宮会館	松澤 2
	秋の崇敬会ではグッズのカレンダーの販売をはじめ、アイメイトを理解していただいています。		
10/28(土)	江東区民祭り	江東区木場公園	富澤(み)・長谷川・藤井・溝井・石川 2・鈴木 2
	ポツポツ雨の中、体験歩行は無事に実施！夕方大雨の前に早めに撤収。でも好結果の売上に♪		
10/29(日)	60 周年記念アイメイトデー	帝国ホテル	* 詳細別途
11/3(金・祝)	城東LC合同募金活動	銀座数寄屋橋	大山・大西・小松 2・高澤・谷口・水野(晴)・長谷川・鈴木 2
	久しぶりの青空で人出は好調だが、交番からスペースの制限があり、戸惑いながらの活動となった。		
11/3(金・祝)	青葉区民祭り 募金活動	横浜市青葉区役所	三村
11/3(金・祝)	豊島区明るい社会作りのバザー	池袋西口公園	飯島・松澤 2・武田・森田・河相
	ペット連れなど多くの人で賑わいました。お馴染みのメンバー、新しいメンバーで和気藹藹でした。		
11/5(日)	木のくに ときがわ祭り	埼玉県ときがわ町	篠崎・山田・大山
	嵐山ときがわLCが販売のコーヒー代金をアイメイトへご寄付。お天気と人に恵まれた素朴なお祭りで、多くの子供達がアイメイトとの触れ合いを楽しんでいました。		
11/12(日)	青葉台福祉祭り	横浜市青葉台地区	三村



実施予定日	イベント名	場所	担当者
11/18(土)	川崎多摩川LC合同募金活動	川崎駅東口構内	鈴木 薫
11/25(土)	川崎中央LC合同募金活動	川崎駅改札横	鈴木 薫
1/20(土)	同窓会研修会 塩屋理事長講話	アイメイト協会	福永達子
1/27(土)	パイロットクラブ アイメイトチャリティコンサート	サントリーホール	井上裕子
3/25(土)	京橋・八重洲LC合同募金活動	銀座数寄屋橋	鈴木 薫
3/31(土)	川崎中央LC合同募金活動	川崎駅改札横	鈴木 薫
4/1(日)	成蹊桜まつり	成蹊大学キャンパス	井上裕子
4/1(日)～8(日)	古河さくら祭り	茨城県古河市ネーブルパーク	松澤 諭

行事の予定は変更になる場合があります。参加の際は鈴木会長までご確認下さい。(03-6315-5188)



数寄屋橋募金 9月



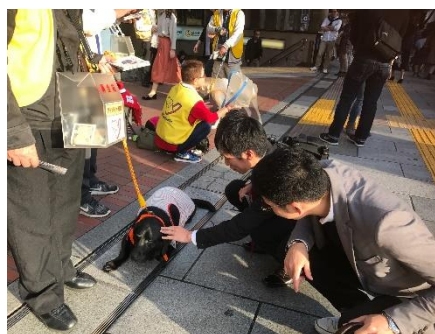
川崎募金 9月



江東区民祭り 10月



江東区民祭り 10月



数寄屋橋募金 11月



数寄屋橋募金 9月

同窓会総会

をサポートしました



4月22日(土)、アイメイト協会同窓会(以下同窓会)の年次総会が開催されました。同窓会というのは、アイメイト協会で歩行指導を受け卒業したアイメイトユーザー&元ユーザーさんの会です。後援会では毎年、この同窓会総会をサポートしています。

後援会の仕事は受付のお手伝いと席への誘導、グッズ販売です。と言っても、出番はそれほど多くはありません。誘導は協会の職員さんが大勢手伝って下さいますし、受付は同窓会の理事さんと一緒に、出席者から同窓会費を徴収して、領収書、名札、資料、飲物をお渡しするのですが、全てバッチリ準備してあるので本当に少しだけお手伝いさせていただきだけです。

グッズ販売は楽しみにして下さっている使用者さんも多く、実際に品物に触ったり説明を聞きながらのお買いものは、通販ではわからない大きさや手触りも実感できて毎回好評です。お客様は同窓会の参加者ですから、そんなにたくさん売れるわけではありませんが、売上以上に後援会として大切な機会を提供させていただいていると思っています。

今回、3名の後援会員がお手伝いに参加し、総会開始後は中に入って写真を撮らせていただいたり傍聴させていただいたりしました。

時間になると同窓会の千代会長代行、協会の塩屋代表理事のご挨拶の後、この1年間に亡くなったアイメイトの名前を読み上げながら黙とうを捧げ、いよいよ総会が始まりました。それぞれの議事に対し、質問や意見がいくつも出て大変活発な総会でした。発言者のところに素早くマイクを届ける係は協会の若手職員さんが大活躍。どんな質問や意見にも、同窓会の理事達は一生懸命、誠実に耳を傾け回答し、議論を尽くしたところで無事に終了して解散となりました。



平成29年度 同窓会理事

会長代行	千代 元子 (せんだい もとこ)
副会長	川嶋 一広 (かわしま かずひろ)
	赤嶺 尚宣 (あかみね たかのぶ)
	松田 桂子 (まつだ けいこ)
	磯村 千夏 (いそむら ちなつ)
	高橋 雅枝 (たかはし まさえ)
	和田 良昭 (わだ よしあき)
	風間 幸子 (かざま さちこ)
	八田 冴子 (はった さえこ)
	福原 理絵 (ふくはら りえ)

(総会時・敬称略)

8月26日・27日に、浜名湖周辺を巡る同窓会親睦旅行が催されました。両日とも晴天に恵まれ、気温も上がりましたが、そこは遠州のからっかぜ地帯だけあって、風が爽やかで心地良い2日間となりました。

初日は、早朝に東京駅を発ったバス組のバスが、夏休み最後の週末の渋滞に巻き込まれ、予定の2時間オーバーで現地集合組と浜松駅近くで合流。市内で遅めの昼食を急いで取ったものの、時間が押していたため、当初の予定にあった龍澤寺見学はバス内で取った多数決により残念ながらカットとし、宿泊先の浜名湖ロイヤルホテルへと向かいました。ホテルは豪華な13階建てで、敷地も広く、また当日は満室でした。

ホテルに到着後、食事までは自由行動で、各々アイメイトの世話をしたり、温泉を楽しんだりしていました。温泉は屋内大浴場と露天風呂の2種類で、サウナもありました。

午後7時から、自己紹介を交えながら夕食の時間が始まり、フリードリンク付きということもあって、お酒やジュースなどを思う存分飲みながら、みなさん歓談を楽しんでいました。その後有志たちは上階に設けた2次会会場に移動して、深夜までカラオケなどで盛り上がっていたそうです。



翌日は朝食や身支度を終えた後、ホテル前でバスをバックに「ハイ、チーズ」と全員で記念写真を撮りました。そのままバスでかんざんじ舘山寺温泉へ向かい、そこからロープウェイで浜名湖を見下ろしながら大草山に上りました。そして、頂上のお土産物ショップの一角にあるオルゴールミュージアムで、オルゴール作りを体験しました。

各自、オルゴールの中に入れる曲目は予め旅行前にリクエストしてあったので、その曲目の歯車をオルゴール箱本体の裏の蓋を外してはめ込みます。そして、その裏蓋をボンドで貼った後、ドライバーでネジ留めし、ひっくり返した箱の表面には妖精とキノコの可愛い木の人形を自分の好きな位置に飾ります。それを業務用の強い熱

ボンドで固定して、乾いたら出来上がりです。オルゴールの制作過程を初めて見る事ができ、私も興味津々でした。



同窓会 レクリエーション 浜松・浜名湖周辺への旅 に参加して

アイメイト後援会 須網葉子

写真 大山 伸



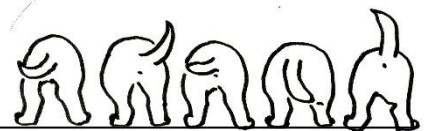
そのオルゴールをお土産に、再びロープウェイで湖を下り、今度はバスで袋井観光センターへ向かいました。ここで昼食をいただき、食後は併設の土産物屋で地元お薦めのメロンの漬物や菓子、海産の名産品などの買い物を楽しみました。

その後、再びバスに乗ってすぐ先の JR 袋井駅まで行き、ここで電
車組メンバーはバスを降車し、東京へ向かうバス組メンバー達とお別れです。電車組は関西や東海など、みな違う方面に電車で帰っていきます。私もここでバスを降りた一人ですが、1泊2日の間、皆さんと楽しい時間を過ごしたので別れが寂しかったです。

食事は2日間で4回いただきましたが、いずれも浜松の名産物の鰻や桜海老などを盛り込んだ豪華なお食事でした。袋井では郷土料理の卵汁も出ました。また、普段は近寄れないアイメイトと同じ部屋で、すぐ近くで過ごさせてもらい、アイメイトのことを益々好きになりました。

今回の旅行に際して、JTB の添乗員さん、バスの運転手さんや、楽しい耳より情報を沢山話してくれた気さくな若いガイドさん、この旅を企画、運営してくださった同窓会、協会、後援会の方々には大変お世話になりました。楽しい旅をありがとうございました。





アイメイト卒業生人数（2017年7月～11月）

期	卒業日	人数
第450期生	7月15日	4名
第451期生	9月30日	4名
第452期生	11月11日	4名

【累計 1,338名】

アイメイト実働数

244組

（2017年11月15日現在）

《卒業予定》12月以降、下記のクラスが予定されています。

第453期生	12月16日	3名
第454期生	2月10日	4名

全国の盲導犬 実働数

951組

日本盲人社会福祉施設協議会発表
（2017年3月31日現在）



啓発 DVD 「アイメイト 盲導犬って知ってる?2」 を製作しました



DVD 盤面

今年は、国産盲導犬第1号チャンピイ誕生から60周年です。10月29日（日）には、アイメイト60周年記念式典「第41回アイメイト・デー」を開催し、97組のアイメイトペアを含む、600名以上の方にお集まりいただきました。どうもありがとうございました。

また、60周年を記念して啓発 DVD『アイメイト 盲導犬って知ってる?2』を製作いたしました^{※1}。アイメイト・デーで初めて皆さまにご覧いただきました。DVDには、アイメイトの歴史、駅・街中・レストランそれぞれの場面で使用者や視覚障害者を誘導する方法など5種類の映像を収録しています。小学生にもわかりやすいように、平易で簡潔な表現を心掛けました。

今後、アイメイト協会の公式 Youtube チャンネル (<https://youtu.be/xTxmmpH0EvM>) でも公開を予定しています。（時期の詳細は現時点では未定です）

DVDは、盲導犬や視覚障害、点字などについて学ぶ際の副教材としてご活用いただけます。教育目的での使用を希望する後援会員の方に無料で配布します（※原則として、お一人につき1枚。数量に限りがあります）。ご希望の場合、協会までご連絡の上、次の内容をお知らせいただければ1～2週間ほどで発送いたします。
→アイメイト後援会員である旨、お名前、ご住所、お電話番号、ミニ通信を見たこと。

※1 映像の制作にあたって、公益財団法人 JKA による「競輪公益資金」の補助を受けました。

※小・中学校の教職員、ボランティア活動をされている方、児童館・図書館等での利用を想定しています。

■啓発 DVD『アイメイト 盲導犬って知ってる？ 2』概要

○啓発 DVD タイトル：『アイメイト 盲導犬って知ってる？ 2』

○収録映像タイトル：

- ・「アイメイト（盲導犬）～視覚障害者の“目”となって」
- ・「アイメイト（盲導犬）の歴史」
- ・「アイメイト 盲導犬使用者の誘導一駅一」
- ・「アイメイト 盲導犬使用者の誘導一街中一」
- ・「アイメイト 盲導犬使用者の誘導一レストラン一」

※学びたい内容に応じて必要な映像を選択・再生できるように、5つのコンテンツに分割しました（合計 17 分 48 秒）。

○制作：公益財団法人アイメイト協会

○DVD ディスク 1 枚（透明プラケース入り）、非売品



吉祥寺での歩行指導の様子



（誘導）視覚障害者の右手を自分の左肩や左ひじにそえてもらう

コラム

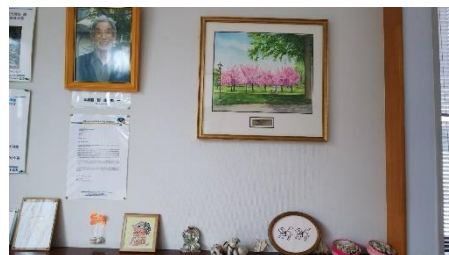
The Seeing Eye からの贈り物



アメリカ合衆国ニュージャージー州にある The Seeing Eye（シーイングアイ・以下 TSE）は、現存する世界最古のそして世界で最も実績を挙げている盲導犬育成団体です。当会創設者・塩屋賢一が 1969 年に TSE を訪問したことをきっかけに、両協会の交流が開始。1996 年 10 月 10 日、「友好と協力の協定書」が取り交わされました。先般の第 41 回アイメイト・デーには、Peggy Gibbon 氏が駆けつけてくださり、あたたかいお祝いのメッセージと共に、これからも続く両協会の友情の証にと贈り物をくださいました。

写真と共にをご紹介します。シーイングアイドッグ（TSE 出身の盲導犬）第一号「バディ」のブロンズ像と TSE の庭で咲き誇る桜の絵画です。

TSE の共同創設者の一人でありバディの使用者だったモーリス・フランク氏は、バディとの出会いについて次のような言葉を残しています。「長いこと切望していた歩行の自由を取り戻せることを、最初にバディに触れた時から感じていました」、「バディと一緒にだと、私の歩幅は広くなり胸を張り、頭をあげて歩けるようになった。そして、吹いてくる風をほほに感じたのです。私は自立している、そう実感しました」。日本では、国産盲導犬第一号ペア河相洌さんとチャンピイが、後の使用者たちに続く、大きな第一歩を踏み出しました。国や時代が変わっても、自由で安全な歩行の大切さ、そして人と犬の間に築かれる揺るぎない絆は変わらないのだとあらためて感じます。



絵画にある桜は、アイメイト協会から TSE に贈ったものです。1998 年には 7 本のソメイヨシノが、2004 年には TSE75 周年を記念して 7 本の八重桜が TSE の敷地内に植えられ、今でも毎年美しい花を咲かせています。

アイメイトサポートグッズとは？

アイメイトサポートグッズは、収益をアイメイト協会に寄付するためにアイメイト後援会員が企画開発・制作しているチャリティ・グッズです。グッズの種類は文具、アクセサリ、雑貨など常時50品目以上。いずれもアイメイトやアイメイト候補の子犬をモチーフにしています。中でも、2010年より制作・販売しているカレンダーは、毎年約3000冊販売・寄贈されており、アイメイト及び候補犬と使用者、奉仕者らとの絆をビジュアルで紹介。小中学校などでの啓発目的でもご好評いただいています。

ご購入方法

アイメイトサポートグッズは、オンラインショップと担当者への電話・Eメールによる注文、及び各地の学園祭・お祭りなどのイベント会場での直販にてお求めいただけます。

アイメイトサポートグッズ・オンラインショップ

<https://ssl.shop.eyemate-support.org/goods/>

電話・FAX 090-4245-8226 (電話) 03-6315-5188 (FAX) 担当・内村浩介



ラブマスコット

ラブラドル・レトリバーのマスコット。
アイメイト後援会のロゴ入りタグつき。

大きさ：体長15cm
ボールチェーンの長さ16cm

黒／白／茶 各 ¥1,600



手編みストラップ

手編みの携帯ストラップ。
手作りのためひとつひとつ表情が違います。

大きさ：縦横 約4.5cm

¥600



ハーネスラブピンブローチ

ハーネスをつけたアイメイトをイメージした
アイメイト後援会のロゴをかたどったピンブローチです。

大きさ：縦2cm×横2cm

銀／銅 各 ¥500



手編みラブ・メジャー (黒)

手編みのラブラドル・レトリバーのカバー
がついたメジャーです。メジャー (テープ) の
部分は黒地に白文字です。

サイズ：直径 5.3cm
テープ幅：8mm
テープ長さ：1.5m

¥700



しっぽが揺れるピンブローチ

しっぽが左右に揺れて楽しいブローチ。

長さ：2.5cm

金／銀 各 ¥800

レザーキーホルダー



丈夫な牛革製。ラ
ブラドル・レトリ
バーとEYEMATE
のロゴのキーホルダ
ー。

大きさ：リングの直径30mm

¥1,000



EYEMATE SUPPORT GOODS online shop >>>>

アイメイトサポートグッズ オンラインショップ

お求めはネットショップで！(カード・振込・代引)

『アイメイトサポートグッズ オンラインショップ』

<https://ssl.shop.eyemate-support.org/goods/>

オンラインショップは「アイメイトグッズ」で検索！ 全商品がご覧いただけます



クリアファイル 2枚組 (F)

雪のシーンのアイメイト
の子犬と成犬の2枚組です。

表面：クリア(下部写真)

裏面：全面写真

大きさ：A4サイズ **¥300**



クリアファイル 2枚組 (G)

イエローと黒の飼育犬。そ
れぞれ雪山と紅葉のシーン
の縦横2枚組です。

表面：クリア(下部写真)

裏面：全面写真

大きさ：A4サイズ **¥300**



リタイア犬ファニー の手ぬぐい

プリントと異なる柔らかな
手触りです。イラストは絵
本作家「はせがわ かこ」さん
のリタイア犬がモデル。

大きさ：縦90cm×横33cm

素材：綿100% **¥800**



カラーステンレスボトル

真空2重構造で保温保冷機能に優れています。
おしゃれなパステルカラー。小ぶりで持ち運
びに便利です。アイメイトのロゴ入り。

容量：200ml

大きさ：直径 55mm、高さ 135mm

ピンク/イエロー/ブルー 各 **¥1,000**



写真ミニレター繁殖

繁殖奉仕家庭で産まれた候補犬の写真が表紙
と便箋に。可愛い子犬たちが一言の文章を引
き立てます。繁殖奉仕活動の解説文も添えら
れていて、啓発にも役立ちます。

大きさ：縦8cm×横19cm 便箋枚数：25枚 帯色：ピンク

¥300



写真ミニレター 子犬(茶)

アイメイト候補犬の写真入りのミニレター
です。表紙と中面の右隅に生まれて間もな
い好奇心旺盛な子犬の写真をレイアウトし
ています。表紙には「繁殖奉仕」について
の解説文も入っています。

アイメイト60周年記念ロゴ入り。

大きさ：縦8cm×横19cm 便箋枚数：25枚 帯色：茶

¥300



写真ミニレター 訓練(緑)

アイメイト候補犬の写真入りのミニレ
ターです。表紙と中面の右隅に訓練中
の候補犬の「目ヂカラ」の強い写真を
レイアウトしました。表紙にはアイメ
イトの訓練についての解説文つき。

アイメイト60周年記念ロゴ入り。

大きさ：縦8cm×横19cm 便箋枚数：25枚 帯色：緑

¥300



ナイロントートバッグ

丈夫なナイロン生地で裏地
付き。
A4サイズのファイルが入り
ます。

サイズ：

幅36-39cm×高33cm×底マチ7cm

持ち手：長さ52cm、幅4cm

素材：ナイロン

¥800



コットンショール・黒



ふんわりやさしいシワ加工。ラブラドル・レトリバーの
シルエットが散りばめられています。

大きさ：約45cm × 180cm(シワ加工状態) 素材：綿100%、インド製

¥1,500

お買上げ5,000円以上送料無料
(5,000円未満は全国一律500円)

※カレンダーとフォトブックは金額に関わらず送料無料

Eメール・電話/FAXでもご注文可能です(振込・代引)

Email : goods@eyemate-support.org

TEL : 090-4245-8226

FAX : 03-6315-5188

(担当・内村浩介)

NEW!

ファスナーポーチS(3色子犬)

◆小物入れに。上部のファスナーで開閉。クッション性の高い素材。
◆表面は、アイメイト候補の子犬たちの写真。珍しいチョコ・ブラック・イエロー3色の同胎(兄弟)犬です。
◆裏面はチョコレート色。アイメイト後援会のロゴ入りです。中面は透光性に優れた黒。

大きさ：横17cm x 縦11cm

素材：表面・PVC / 中面・ナイロン **¥800**

NEW! フォトブック Vol.1

◆アイメイトの一生を、プロカメラマンが捉えたフルカラー144ページのフォトブック。アイメイト候補の子犬、現役など全ステージを網羅。

A5判144ページ・ソフトカバー

送料無料対象商品 **¥1,800**

NEW!

アイメイトロゴ ミニタオル
(黄・青・緑・ピンク)

◆アイメイト後援会の公式ロゴ入りミニタオルです。
◆ロゴのイラストは、公募で選ばれたハーネスをつけたアイメイトの横顔です。
◆ロゴ部分はしっかりとした刺繍。肌触りの良いミニタオルです。
◆緑とピンクは新色です！

各**¥400**

大きさ：縦20cm×横20cm

素材：綿100%

色：黄・青・緑・ピンク



NEW!

I Love EYEMATE Tシャツ

◆アイメイト60周年を記念して作成したTシャツです。

◆「EYEMATE (アイメイト)」の呼称の意味を、絵本作家「はせがわかこ」さんのかわいいイラストで表現しました。色はナチュラルと白の2色、サイズはXS S M L。

※ワンサイズ大きめのアメリカンサイズとなっております



サイズ：XS (150)、S、M、L
※アメリカンサイズ
色：ナチュラル・白
素材：綿100%

各**¥2,500**

2018 アイメイト・サポートカレンダー

様々なステージのアイメイトと支える人々の絆をテーマにしたカレンダーです。

現役アイメイト、アイメイト候補の子犬、訓練・歩行指導など実際の様子を捉えた写真と巻末の特設ページにより、アイメイトへの理解を深めていただける内容になっています。

◆見開きA3サイズ13枚の中綴じ仕様

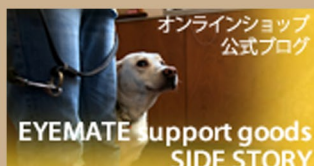
送料無料対象商品 **¥1,000**

<オンラインショップ特典1> カレンダーご注文で送料無料!

部数に関わらずカレンダーのみでも他商品との同梱でも送料無料で。

<オンラインショップ特典2> 限定ポストカードプレゼント!

オンラインショップにてご注文の方にはもちろん限定ポストカード(4枚組)を同梱します。



EYEMATE Support goods SIDE STORY

カレンダーの未使用カット・裏話などを公式ブログで公開中!

<http://goodsstory.exblog.jp>